

1 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」(昭和40年法律第109号)により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。令和7年9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り(詳細は2025年11月号参照)。

でん粉の需給見通し

【令和6でん粉年度(見込み)】

需要量：240万4000トン(前年度比0.0%減)

供給量：241万8000トン(同0.3%増)

【令和7でん粉年度(見通し)】

需要量：240万4000トン(前年度同)

供給量：241万8000トン(前年度同)

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和5でん粉年度 (実績)	令和6でん粉年度 (見込み)		令和7でん粉年度 (見通し)				
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,649	765	898	1,662	770	888	1,658	
	化工でん粉	236	117	123	241	119	124	243	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	520	230	271	501	230	272	502	
	合計	2,405			2,404			2,404	
供給	前年度繰り越し	8			7			14	
	国産いもでん粉(生産量)	162	169	—	169	162	—	162	
		かんしょでん粉	11	10	—	10	9	—	9
		ばれいしょでん粉	151	159	—	159	153	—	153
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,083	957	1,112	2,069	960	1,106	2,066
		輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	133	69	74	143	70	74	144
	輸入でん粉(その他用)	10	7	9	16	9	9	18	
	小麦でん粉	14	7	7	14	7	7	14	
	合計	2,411			2,418			2,418	
次年度繰り越し	7			14			14		

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和7年10月～令和8年3月 (見込み)			令和8年4月～9月 (見通し)			令和7でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	2	13	15	2	8	10	4	21	25
		化工でん粉	1	11	11	0	14	15	1	25	26
		その他	3	19	22	2	25	27	5	44	49
		小計	5	43	48	4	48	52	10	91	100
	その他の用途	0	26	26	0	36	36	0	62	62	
	計	5	68	73	4	84	88	10	152	162	
供給	前期からの繰り越し	3	10	14	7	95	103	3	10	14	
	生産量	9	153	162	0	0	0	9	153	162	
	計	13	163	176	7	95	103	13	163	176	
次期への繰り越し			7	95	103	3	11	14	3	11	14

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

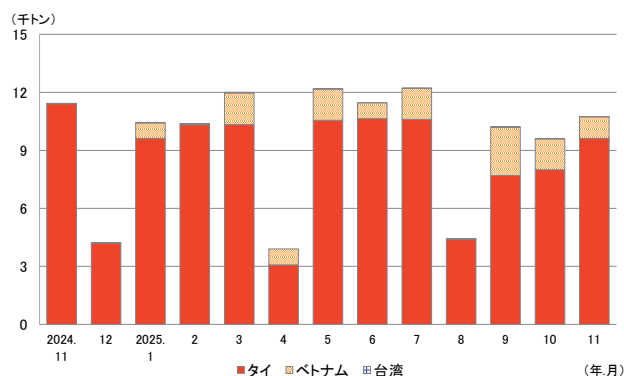
11月の輸入量は前年同月からやや減少

財務省「貿易統計」によると、2025年11月のタピオカでん粉の輸入量は、1万751トン（前年同月比5.9%減、前月比12.0%増）と、前年同月からやや減少した（図1）。

輸入先はタイ、ベトナム、台湾およびブラジルの4カ国で、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

タイ	9615トン
（前年同月比15.7%減、前月比20.3%増）	
ベトナム	1120トン
（同159.6倍、同30.2%減）	
台湾	12トン
（同31.6%増、同4.9倍）	
ブラジル	4トン
（前年同月および前月輸入実績なし）	

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

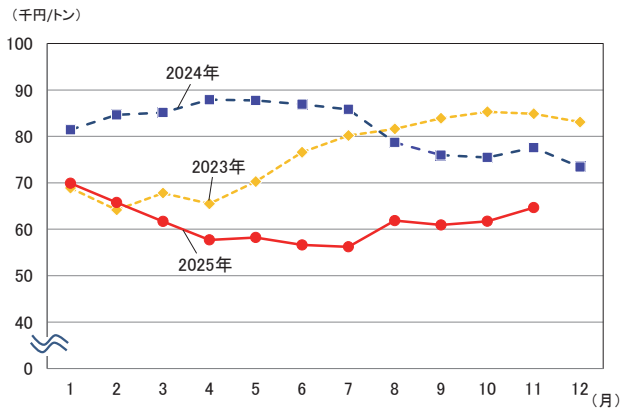
2025年11月の1トン当たりの輸入価格は、6万4672円（前年同月比16.6%安、前月比4.8%高）と、前年同月を大幅に下回った（図2）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	6万4042円
（前年同月比16.9%安、前月比3.4%高）	
ベトナム	6万3120円
（同86.2%安、同5.2%高）	

台湾 51万 8888円
 (同26.1%高、同36.4%高)
 ブラジル 64万494円
 (前年同月および前月輸入実績なし)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

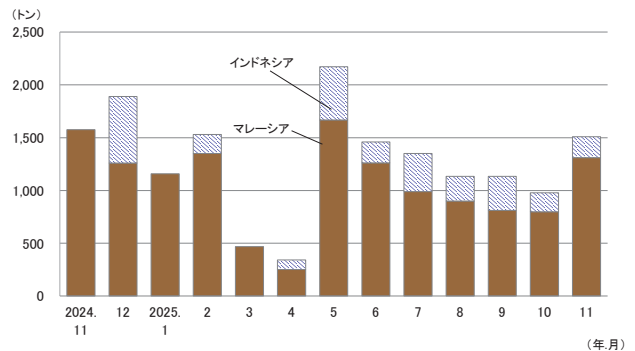
11月の輸入量は前年同月からやや減少

財務省「貿易統計」によると、2025年11月の輸入量は、1509トン（前年同月比4.3%減、前月比54.3%増）と、前年同月からやや減少した（図3）。

輸入先はマレーシアおよびインドネシアで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア 1311トン
 (前年同月比16.8%減、前月比64.3%増)
 インドネシア 198トン
 (前年同月輸入実績なし、同10.0%増)

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



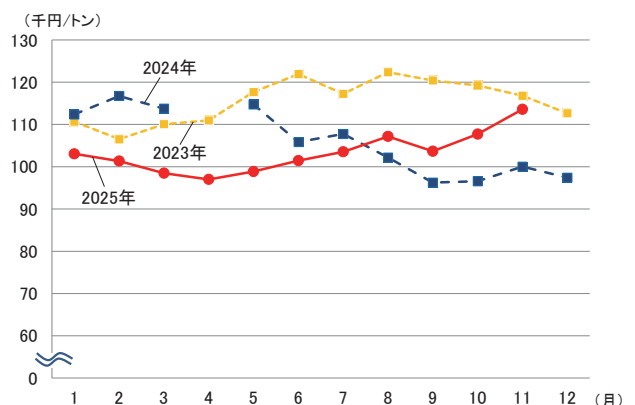
資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2025年11月の1トン当たりの輸入価格は、11万3581円（前年同月比13.5%高、前月比5.4%高）となり、前年の価格をかなり大きく上回った。（図4）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 11万5907円
 (前年同月比15.9%高、前月比4.1%高)
 インドネシア 9万8182円
 (前年同月輸入実績なし、同6.9%高)

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019
 注2：2024年4月は輸入実績なし。

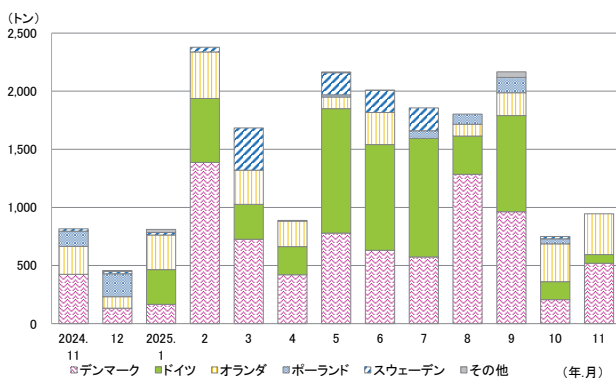
【ばれいしょでん粉の輸入動向】 11月の輸入量は前年同月からかなり大きく増加

財務省「貿易統計」によると、2025年11月のばれいしょでん粉の輸入量は945トン（前年同月比15.9%増、前月比26.2%増）と、前年同月からかなり大きく増加した（図5）。

輸入先はデンマーク、オランダおよびドイツで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク	519トン
（前年同月比22.6%増、前月比2.5倍）	
オランダ	352トン
（同46.7%増、同8%増）	
ドイツ	74トン
（前年同月輸入実績なし、同51.7%減）	

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

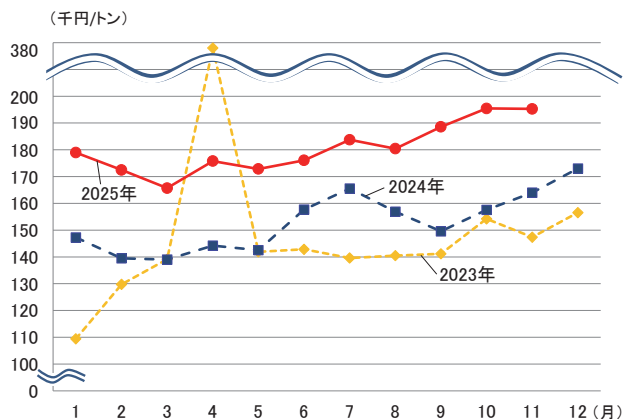
2025年11月の1トン当たりの輸入価格は、19万5293円（前年同月比19.1%高、前月比0.1%安）と、前年同月を大幅に上回った（図6）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

デンマーク	18万909円
（前年同月比9.6%高、同1.9%高）	
オランダ	21万2267円
（同34.2%高、前月比1.7%高）	

ドイツ 21万5312円
（前年同月輸入実績なし、同4.1%高）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



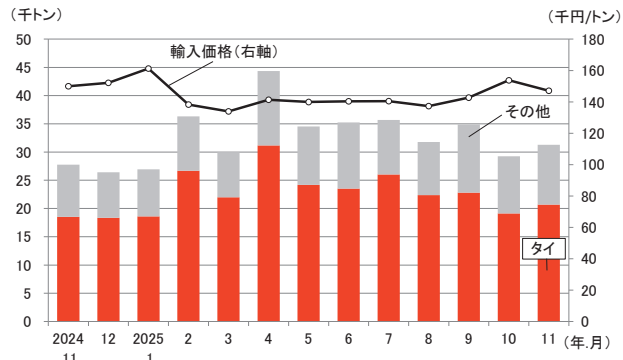
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】 11月の輸入量は前年同月からかなり大きく増加

財務省「貿易統計」によると、2025年11月のでん粉誘導体の輸入量は、3万1293トン（前年同月比12.7%増、前月比7.0%増）と、前年同月からかなり大きく増加した（図7）。

2025年11月の1トン当たりの輸入価格は、14万7117円（前年同月比1.9%安、前月比4.3%安）と、前年同月をわずかに下回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

でん粉誘導体の輸入先は17カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の7割強を占めており、次いでベトナム、デンマークとなっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量(11月)

輸入先国	輸入量(トン)	シェア
合計	31,293	100.0%
うち タイ	20,693	66.1%
ベトナム	3,100	9.9%
デンマーク	2,261	7.2%
フランス	1,467	4.7%
中国	1,046	3.3%
アメリカ	576	1.8%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

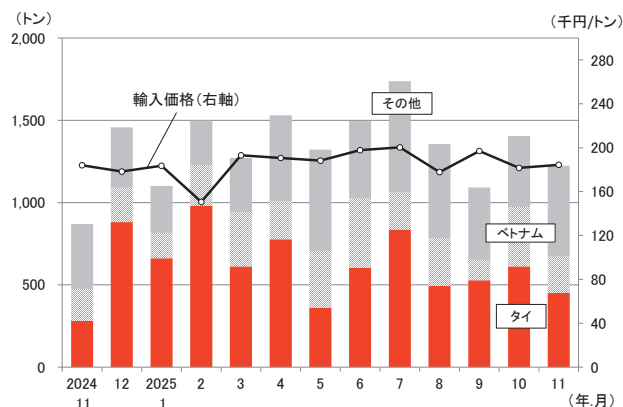
【デキストリンの輸入動向】

11月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2025年11月のデキストリンの輸入量は1223トン（前年同月比40.6%増、前月比13.0%減）と、前年同月から大幅に増加した（図8）。

デキストリンの輸入先は10カ国・地域となっており、2025年11月の1トン当たりの輸入価格は、18万4383円（前年同月比0.2%高、前月比1.5%高）と、前年同月並みとなった。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムからの輸入で5割強を占めている（表4）。

表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量(11月)

輸入先国	輸入量(トン)	シェア
合計	1,223	100.0%
うち タイ	451	36.8%
ベトナム	220	18.0%
ドイツ	159	13.0%
デンマーク	132	10.8%
中国	118	9.6%
アメリカ	52	4.3%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

11月の輸入量は前年同月からかなりの程度減少

財務省「貿易統計」によると、2025年11月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、24万3072トン（前年同月比10.9%減、前月比38.3%増）となり、前年同月をかなりの程度下回った（図9）。

輸入先は米国のみで、輸入量は次の通りであった。

米国 24万3072トン

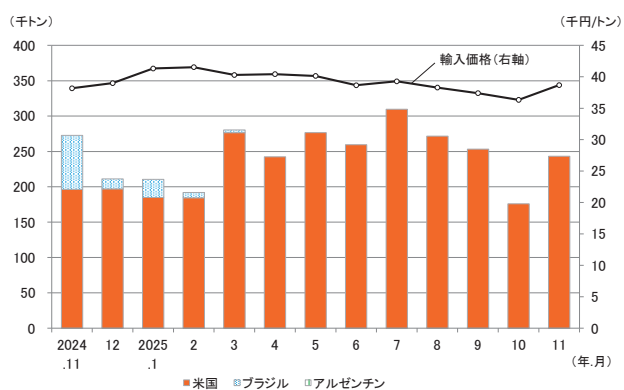
（前年同月比23.7%増、前月比38.3%増）

2025年11月の1トン当たりの輸入価格は、3万8677円（前年同月比1.3%高、前月比6.5%高）と、前年同月をわずかに上回った。

米国の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 3万8677円
 （前年同月比0.3%安、前月比6.5%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1005.90-091